



犯罪が起きにくい地域の実現を目指し、熊本県警と協定締結

「安全・安心まちづくりの推進に関する協定」

当協会は、県警と8月9日、犯罪が起きにくい地域の実現を目指した「安全・安心まちづくりの推進に関する協定」を締結しました。

本協定は、当協会から犯罪の抑止に貢献するため県警に申し出て締結されたもので、

- 犯罪防止キャンペーンへの参加などによる広報活動
- 巡回途中で目撃した事件事故などの速やかな県警への通報
- 重大事件等の早期解決に向けたドライブレコーダーの記録映像の県警への提供

等を行うこととしています。

締結式で、県警の林修一生活安全部長から「大変心強く感じる。協会との連携を一層強めたい。」との挨拶があり、西会長も「全ての会員が協定の重要性を認識し、県民の安全・安心に寄与したい。」と応えられました。



林修一県警生活安全部長
と西恭介当協会会長

警備業界における労災死亡事故が激増！！

※休業4日以上 の死傷災害

～本年上半期 死傷者 694人（うち死亡9人）～

本年上半期（1～6月）における労災事故は、昨年同期に比べ、死者、傷者数とも増加しています。特に、死者数については、全産業では減少傾向にあるにもかかわらず、警備業では増加しています。内容を見ますと、交通事故6人、感電1人、転落1人、その他1人と交通事故による死亡が全体の約67%を占めています。

10月1日から同月7日まで、全国労働衛生週間となっており、9月はその準備期間と指定されています。労災事故ゼロを目指し、労災防止対策の徹底をお願いします。

	H30(~6月)		H29(~6月)		H29(1~12月)		H28(1~12月)	
	死傷者	死者	死傷者	死者	死傷者	死者	死傷者	死者
全産業	49,741	321	46,872	377	120,460	978	117,910	928
警備業	694	9	615	7	1,603	33	1,472	23

編集後記 ～平成30年度全国教育幹部研修会に参加してきました。



(研修風景)

7月31日から8月5日まで、神奈川県相模原市の「研修センターふじの」で開催された平成30年度全国教育幹部研修会に参加してきました。熊本から飛行機、電車を乗り継ぎ5時間。電車は、徐々に町並みを外れ、車窓から見えるのは山また山。いったいどこに連れて行かれるのかとの不安がよぎり、着いた目的地は不安の中での山間の施設。

共通、1号警備、2号警備の研修は、午前8時開始で、遅いときは夕食を挟み午後9時ころまで。その間、筆記試験2回。共用部分3畳、二段ベッドの部屋に福岡県の専務理事と愚痴を言いながら前泊を含め6泊7日。外出禁止とはいえ脱走不可能な立地条件、諦めてビール、焼酎に肴は乾き物。

とは言え、高名な大学教授やベテランの講師陣の授業に、目から鱗。我が知識も少しは増えて帰県しました。

「セキュリティナビくまもと」編集長 西橋一裕